

令和5年度「自然体験活動利用団体研修会」

1. 趣旨

国立花山青少年自然の家を利用する団体の指導者が、施設の利用方法や、研修の目標やねらいを達成できるプログラム作成方法を理解するとともに、実際の活動プログラムを体験する。

2. 事業の概要

(1) 期 日 ①令和5年4月20日(木)〔日帰り〕

②令和5年7月24日(月)〔日帰り〕

(2) 参加者 令和5年度に利用する各団体の引率者

		20代	30代	40代	50代	合計	
第1回 4月20日	男性	4名	1名	0名	2名	7名	20名
	女性	3名	3名	5名	2名	13名	
第2回 7月24日	男性	1名	1名	1名	2名	5名	16名
	女性	2名	1名	6名	2名	11名	
合計		10名	6名	12名	8名	36名	

3. 企画・運営のポイント

- ①今年度自然の家を利用する各団体の引率者対象の事業。集団宿泊活動を効果的に実施するための基本的な知識や技術を身につけるとともに、研修のねらいに即したプログラムの相談を行ったり、実際に体験したりすることにより、施設利用についての理解を深められるようにする。
- ②施設利用説明、施設見学では、参加者が利用のイメージをもてるように工夫して説明を行う。

4. 日程

8:40	8:50	9:00~10:00	10:10~11:40		13:00~16:00	16:00
受付	開会行事	・施設利用説明 ・施設見学	①焼き板づくり ②野外炊事 ・カレーライス ・ピザ	昼食・休憩	①御駒山ハイキング ②ウォークラリー ③ソトどこ?OL ④グリーンウォッチング	解散

5. 主な活動



【施設利用説明】



【施設見学】



【野外炊事（カレー）】



【野外炊事（ピザ）】



【焼き板づくり】



【御駒山ハイキング】



【ウォークラリー】



【グリーンウォッチング】

6. 成果と課題

(1) 参加者アンケート結果 (4 : 満足 3 : やや満足 2 : やや不満 1 : 不満)

	4	3	2	1
① 事業全体	32名(88.9%)	4名(11.1%)	0名(0%)	0名(0%)
② プログラム内容	30名(83.3%)	5名(13.9%)	1名(2.8%)	0名(0%)
③ 事業運営	32名(88.9%)	4名(11.1%)	0名(0%)	0名(0%)
④ 職員の指導・助言	34名(94.4%)	2名(5.6%)	0名(0%)	0名(0%)

※アンケート回収率 100% (36名中36名)

(2) 参加者の声

- ・実際にプログラムを行う際のポイントなどを確認することができました。具体的にシュミレーションしながら参加できたのが良かったです。
- ・プログラムの解説以外にも、危険箇所や職員の配置場所など、活動のヒントを教えてくださいました。
- ・活動の注意点と合わせてプログラムの相談にも快く応じて(アドバイス)いただき助かりました。
- ・子どもたちを指導する立場での説明がとても分かりやすく、参加して楽しかったです。

(3) 成果

- ・施設利用説明や施設見学についてポイントを絞って説明することで、参加者が実際に体験する時間を十分にとることができ、参加者の疑問や不安などに対応することができた。
- ・活動プログラムを少人数のグループで体験させることで、参加者が体験する機会を増やすとともに、疑問点等を質問しやすい雰囲気をつくることができた。
- ・1回目と2回目の各プログラム担当職員を入れ替えたり、若手とベテランを組み合わせたりすることで、職員がOJTの一環として活動プログラムについて学ぶ機会となった。

(4) 課題

- ・本研修会名が「自然体験活動利用団体研修会」ということで、具体的に何をやる研修会か分からず、実施後に「利用団体向けの研修会ならば参加したかった」と申し出があった。研修会の名前を含め、広報の仕方についても工夫・改善していきたい。

担当：主任企画指導専門職 村山 浩康